身体障害者診断書・意見書(心臓機能 障害用)

総括表

氏 名	大正・昭和 平成・令和	年	月	日生 ()歳	男・女
住 所 川崎市						
①障害名 (部位を明記)						
②原因となった 疾病・外傷名				その他の事故		1 ()
③疾病・外傷発生年月日 年	月 日	場所				
④参考となる経過・現症 (エックス線	写真及び検査所	見を含む。	,)			
	障害固定	又は障害確	筆定(丼	推定)	年	月 日
⑤総合所見	【将》	来再認定:	要・不	要】(再認知	定の時期	年後)
⑥その他参考となる合併症状						
上記のとおり診断する。併せて以下 令和 年 月 日 病院又は診療所の名称 所在地	の意見を付す。					
診療担当科名		第 15 条指				
身体障害者福祉法第 15 条第 3 項の意障害の程度は、身体障害者福祉法	別表に掲げる障	害に		参考意見を記	人)	
・該当する(級相当)		該当しな				
注意 1 障害名には、現在起こってい 因となった疾病には、緑内障 2 等級は、川崎市障害程度審査 3 障害区分や等級決定のため、	、脳卒中等原因 E委員会又は川崎	となった努 市社会福祉	戻患名を 业審議会	と記入してくだ 会の審査によ	ださい。 り決定される	ます。

4 医師氏名、訂正箇所は自署 (フルネーム) 又は押印をお願いいたします。

わせする場合があります。

(該当するものを○で囲んでください。)

1 臨床所見

ア 著しい発育障害 (有・無) オ チアノーゼ (有・無)

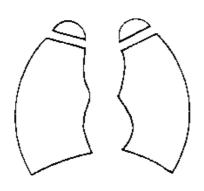
イ 心音・心雑音の異常 (有・無) カ 肝 腫 大 (有・無)

ウ 多呼吸又は呼吸困難 (有・無) キ 浮 腫 (有・無)

エ 運 動 制 限 (有・無)

2 検査所見

(1)胸部エックス線所見(年月日)



ア 心胸比 0.56 以上 (有・無)

イ 肺血流量増又は減 (有・無)

ウ 肺静脈うっ血像 (有・無)

心胸比 %

(2) 心電図所見 (年月日)

ア 心 室 負 荷 像 〔有(右室、左室、両室)・無〕

イ 心 房 負 荷 像 〔有(右房、左房、両房)・無〕

ウ病的不整脈 〔種類 〕(有・無)

エ 心 筋 障 害 像 〔所見 〕 (有・無)

- (3) 心エコー図、冠動脈造影所見 (年月日)
 - ア 冠動脈の狭窄又は閉塞 (有・無)
 - イ 冠動脈瘤又は拡張 (有・無)

ウ その他

3 養護の区分

- (1) 6か月~1年毎の観察
- (2) 1か月~3か月毎の観察
- (3) 症状に応じて要医療
- (4) 継続的要医療
- (5) 重い心不全、低酸素血症、アダムスストークス発作又は狭心症発作で継続的医療を要するもの